

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和6年 3月 28日

回収率

100%

1

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	分から ない	無回答 該当なし	意見	・個意見を踏まえた対応 ・課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係 で適切である	3	0	0	1	0	プレイルームと個別の部屋と分かれている	
	2 職員の配置数は適切である	1	2	0	1	0	利用者数によってはもう一人欲しい時がある。休みが 取りにくい。	
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の 配慮が適切になされている	3	1	0	0	0	・トイレスペースは車椅子が入りにくいかもしれない。 ・例えば、聴覚過敏の方もいるため音の大ききの調整 をするために、それぞれの部屋に出していた音を可視 化するなどしている。	
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目 標設定と振り返り)に、広く職員が参画してい る	3	0	0	1	0	毎日職員のミーティングで、それぞれの業務を開示し、 みんなで協力し合っている。	
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりア ンケート調査を実施して保護者等の意向等を 把握し、業務改善につなげている	3	0	0	1	0	アンケートだけでなく、普段保護者からのご意見があればその都度対応している。	
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報や ホームページ等で公開している	2	0	0	2	0		
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を 業務改善につなげている	1	0	1	2	0		・第三者の外部評価の実施を検討してま いります。
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機 会を確保している	2	0	0	2	0	週1別の事業所と交流し、職員全体で、日々の支援を 題材としてケース会議を行い、困りごとや支援の方向 性などを共有し、一緒に考えていくことをしている。	
適切な支 援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護 者のニーズや課題を客観的に分析した 上で、放課後等デイサービス計画を作成 している	2	0	0	2	0	日頃から、職員のミーティングで確認し合っている。	
	10 子どもの適応行動の状況を把握するた めに、標準化されたアセスメントツールを 使用している	2	1	0	1	0	子ども一人一人やりたいことなどが違うため、	
	11 活動プログラムの立案をチームで行って いる	4	0	0	0	0		
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫 している	4	0	0	0	0	行ったことがなくみんなが楽しめる場所を探したりする こともしている。	
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題を きめ細やかに設定して支援している	3	1	0	0	0	長期休暇の予定を保護者に配布している。	
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団 活動を適宜組み合わせ放課後等デイ サービス計画を作成している	4	0	0	0	0		
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せを し、その日行われる支援の内容や役割 分担について確認している	4	0	0	0	0		
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せ をし、その日行われた支援の振り返り を行い、気付いた点等を共有している	2	1	1	0	0	・送迎などで必ず難しい ・その日に共有することもあるが、次の日の朝は全員 集まる為共有をする時間を設けている。	
	17 日々の支援に関して正しく記録をとるこ とを徹底し、支援の検証・改善につなげて いる	3	1	0	0	0		
18 定期的にモニタリングを行い、放課後等 デイサービス計画の見直しの必要性を 判断している	4	0	0	0	0			
19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組 み合わせて支援を行っている	1	1	0	2	0			

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和6年 3月 28日

回収率

100%

2

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	分から ない	無回答 該当なし	意見	・個意見を踏まえた対応 ・課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	1	0	0	3	0	参加経験なし	
	21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	4	0	0	0	0		
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	0	0	1	3	0	対象者なし。	
	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	2	1	1	0	0	経験なし	
	24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	0	0	1	3	0	経験なし	
	25 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	0	0	1	3	0	経験なし	
関係機関や保護者との連携	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	0	1	1	2	0	児童館に行くことはあるが、障がいのない子どもと関わることはない。公園ではある。	
	27 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	1	0	0	3	0	経験なし	
	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	4	0	0	0	0	その都度、電話やメールなどで連絡したり送迎時に伝えている。	
	29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	1	0	1	2	0	保護者の対応を職員間で共有している。	
保護者への説明責任等	30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	4	0	0	0	0		
	31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	3	1	0	0	0		
	32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	0	0	2	2	0		将来的に開催していけるよう努めてまいります。
	33 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	4	0	0	0	0	職員間ですぐに共有し、優先高く対応をしている。	
	34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	3	0	0	1	0	・インスタグラム ・インスタグラムやHPなどで行っている。 ・会報は出していない。	・随時活動の様子を個人情報保護を踏まえた上で公開できるよう努めてまいります。
	35 個人情報に十分注意している	4	0	0	0	0		
	36 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	4	0	0	0	0		
37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	0	0	1	3	0	経験なし		

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和6年 3月 28日

回収率

100%

3

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	分から ない	無回答 該当なし	意見	・個意見を踏まえた対応 ・課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	4	0	0	0	0		
	31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	3	1	0	0	0		
	32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	0	0	2	2	0		将来的に開催していけるよう努めてまいります。
	33 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	4	0	0	0	0	職員間ですぐに共有し、優先高く対応をしている。	
	34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	3	0	0	1	0	・インスタグラム ・インスタグラムやHPなどで行っている。 ・会報は出していない。	・随時活動の様子を個人情報保護を踏まえた上で公開できるよう努めてまいります。
	35 個人情報に十分注意している	4	0	0	0	0		
	36 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	4	0	0	0	0		
37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	0	0	1	3	0	経験なし		
非常時等の対応	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	3	0	0	1	0		
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	4	0	0	0	0		
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	3	0	0	1	0		
	41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	2	0	0	2	0	身体拘束対象者なし	
	42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	1	0	2	1	0	アレルギーがある子どもをまとめて可視化し、確認しながらおやつを提供している。	
43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	1	2	0	1	0	共有として職員間では行っている。		

○この「放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)」は事業所全体で行った自己評価です。